

平成27年度 学力育成推進事業 「夢実現進学チャレンジセミナー」 実施要項

- 1 目的 医学部、その他の学部で難関大学に進学希望を持つ生徒に対して、進路目標を実現できるように支援する。
- 2 主催 島根県教育委員会
- 3 共催 島根県健康福祉部医療政策課
- 4 協力 島根大学医学部・島根大学大学院法務研究科・島根県弁護士会・島根県高等学校進路指導協議会
- 5 主管 島根県教育庁教育指導課
- 6 期日 平成27年8月3日（月）～6日（木）（3泊4日）
- 7 会場 島根県立青少年の家（サン・レイク）（出雲市小境町1991-2 TEL 0853-69-1316）
- 8 対象 県内高等学校2年生で、医学部医学科やその他の学部で難関大学への進学を希望する生徒。全県から60名を上限として参加生徒を募集する。

※8月5日（水）の島根大学実習は出雲キャンパス（医学部）コースか松江キャンパスコースを選択して受講する。

※出雲キャンパス（医学部）コースは30名を上限とし、参加人数を調整する場合があります。

- 9 参加費 生徒個人負担金（食費・シーツ代・保険料・教材費等） 1人 6,500円

10 日程・内容

8月3日（月）	10:30～11:00	受付		
	11:00～11:15	開講式		
	11:15～12:00	オリエンテーション（教育指導課）		
	12:00～13:00	昼食		
	13:00～14:00	授業1（数学1時間目）	教員対象セミナー（数学） 15:15～17:15	
	14:00～15:00	授業2（数学2時間目）		
	15:10～16:10	授業3（英語1時間目）		
	16:10～17:10	授業4（英語2時間目）		
	17:10～19:00	夕食・入浴		
	19:00～20:30	生徒交流会（「メディカル・アカデミー」参加中学生と合同）		
	20:45～22:00	自習		
22:30	消灯・就寝			
8月4日（火）	9:00～10:00	授業5（数学3時間目）	教員対象セミナー（国語） 9:30～11:30	
	10:00～10:50	授業6（数学4時間目）		
	11:10～12:10	授業7（英語3時間目）		
	12:10～13:00	昼食		
	13:00～14:00	授業8（英語4時間目）	教員対象セミナー（英語） 14:15～16:15	
	14:10～15:10	授業9（国語1時間目）		
	15:10～16:10	授業10（国語2時間目）		
	16:10～17:10	授業11（国語3時間目）		
	17:10～19:00	夕食、入浴		
	19:00～22:00	自習		
	22:30	消灯・就寝		
8月5日（水）	（出雲キャンパスコース）		（松江キャンパスコース）	
	7:55～8:45	島根大学医学部へ移動	8:00～8:30	島根大学松江キャンパスへ移動
	8:50～16:45	講義・医療体験実習	9:00～12:00	法教育プログラム
	16:45～17:30	医学の扉（講話）	12:00～12:30	サン・レイクへ移動
	17:45～19:00	夕食・懇談会	12:30～13:30	昼食・休憩
	19:00～20:00	移動（バス輸送）	13:30～16:30	進路発見プログラム
	20:00～21:00	入浴	17:00～19:00	夕食・入浴
	21:00～22:00	自習	19:00～22:00	自習
	22:30	消灯・就寝	22:30	消灯・就寝
	8月6日（木）	9:00～9:45	振り返り	
		10:00～12:00	講演	
12:00～13:00		昼食		
13:00～13:45		閉講式		

夢実現進学チャレンジセミナー 講演

講演 平成27年8月6日(木) 10:00~12:00
於 島根県立青少年の家(サン・レイク)

演題 「人工知能と歩む未来はバラ色か」

(内容紹介)

近年の人工知能の発達には目を見張らされるものがあります。コンピュータ将棋はプロ棋士を負かすようになり、Googleのコンピュータは膨大な写真の中から「放射線状に広がる形」や「人間の顔」を高い確率で選び出すことができるようになりました。では、そのような人工知能は私たちの未来をどのように変えていくのでしょうか?一緒に考えてみたいと思います。

(講師紹介)

新井紀子 (あらいのりこ)

国立情報学研究所 社会共有知研究センター センター長



東京都出身。都立高校から一橋大学法学部に入学。高校までは数学が嫌いだったが、大学の数学の授業で数学の面白さに目覚め、大学4年時に米イリノイ大学数学科に留学、1年で卒業。同大学大学院数学科3年課程を2年で修了。帰国後一橋大学法学部を卒業。広島市立大学、一橋大学、東京工業大学を経て国立情報学研究所教授。

2001年より教育機関・公共機関向けの情報共有基盤システムNetCommonsを開発。現在、3000を超える機関でポータルサイトやグループウェアとして活用されている。2009年より情報活用基盤システムResearchmapを開発、23万人以上の研究者のSNS等を提供している。2011年より人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」プロジェクトディレクターを務める。

専門は数理論理学(証明論)・知識共有・協調学習・数学教育。

[受賞] IASTED第三回国際ソフトウェア競技会最優秀賞(2007年10月)
文部科学省 科学技術政策研究所ナイスステップな科学者(2008年12月)
情報処理推進機構日本OSS奨励賞(2009年10月)
文部科学省科学技術分野の文部科学大臣表彰(2010年4月) 他多数

[著書] 『ロボットは東大に入れるか(よりみちパン!セ)』イースト・プレス2014
『これからどうする——未来のつくり方』岩波書店、2013
『生き抜くための数学入門』イースト・プレス、2011
『コンピュータが仕事を奪う』日本経済新聞出版社、2010
『数学は言葉—math stories』東京図書、2009 他多数